

さと
御牧の郷だより 特別号

第1回

ワークショップ特集！

発行日 / 平成 27 年 10 月 1 日 発行 / 御牧ふれあいの郷づくり協議会

9月12日(土)9~12時過ぎまで、北御牧庁舎の講堂で北御牧のこれからを考えるワークショップが行われました。進行役は講演会にも来ていただいた福島明美先生、46名の参加者がありました！



アイスブレイク(緊張をほぐそう！)

■では、手をつないでください(？笑)

右手、左手と順番に力を入れてギュッと握っていきます。エネルギーが伝わってひと回りしたグループは立って！先生、いきなり何をさせるんですか〜。楽しかったけど(笑)



よし！みんなのエネルギーが伝わった！

■「北御牧のいいところ、こうだったらいいな」を書こう

まず、ピンクの紙(ふせん)に、自分が思う北御牧のいいところ、こうだったらいいなを書いていきました。「空」とか「星がきれい」とか「野菜がおいしい」…

なにを書いてもいいんです。

ルールは1つ

→ 他人の意見を否定しない



■次に「こまったところ」は？

青い紙(ふせん)に、これは困るんだよね～ を書いていきました。

「スーパーまで遠い」「道がわからない」

「きずな不足」「仕事がない」 etc etc …



あれもあった… 忘れないうちに



こまったところねえ… おなじポーズ…

■貼りましょう

ここが一番ドキドキわくわくしました。みなさん、どんなこと書いたの？ へえー、ほおー



声に出して言いながら、貼っていきます

どうしてそう思うかなんかもね 意外とちょっとずつ違うことも



思わずのぞきこむ福島先生(右から2番目)

ワークショップは

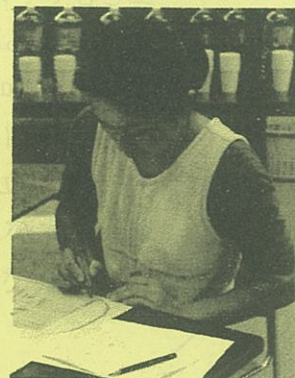
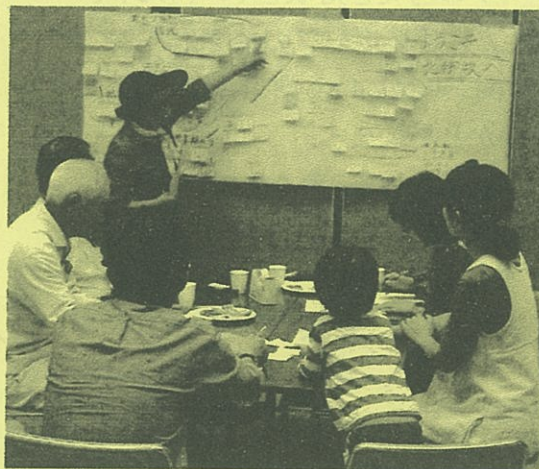
大勢の人と話したらおもしろかったなあ
いろんな考えがあるもんだとお互いを認め合い
どんな突飛なことを言ってもよくて
主役は 全員の参加者
そうかそうか じゃあ…

ときに 新しい発想も生まれる
みんなで考えるって すごい力だ



■ 私に、私たちに「できること、やってみたいこと」

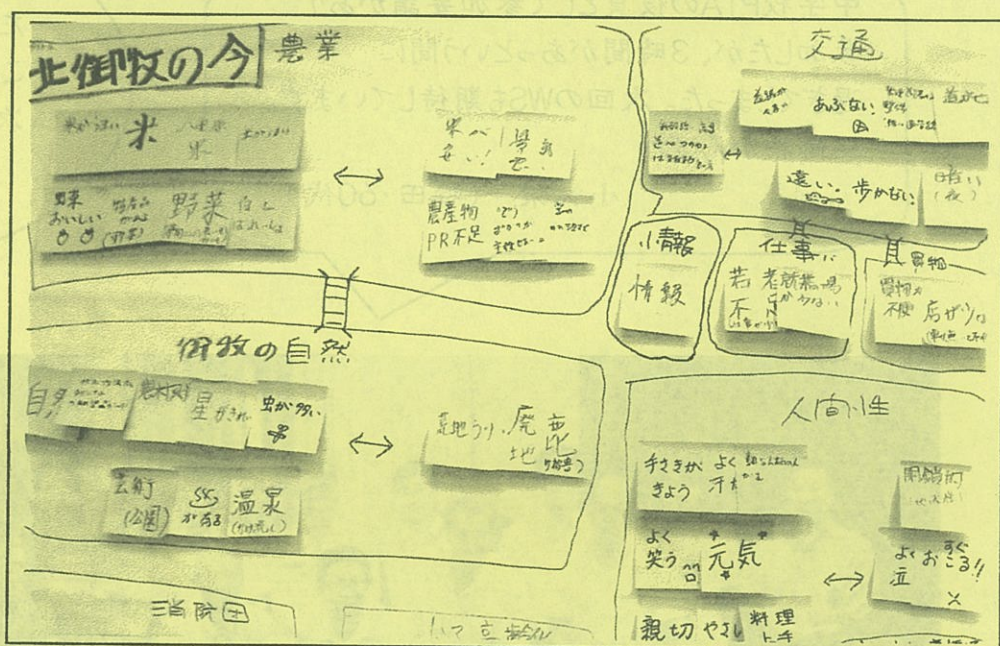
困ったことの解決ってなかなか大変だけれど、考えて 出してみようか。。



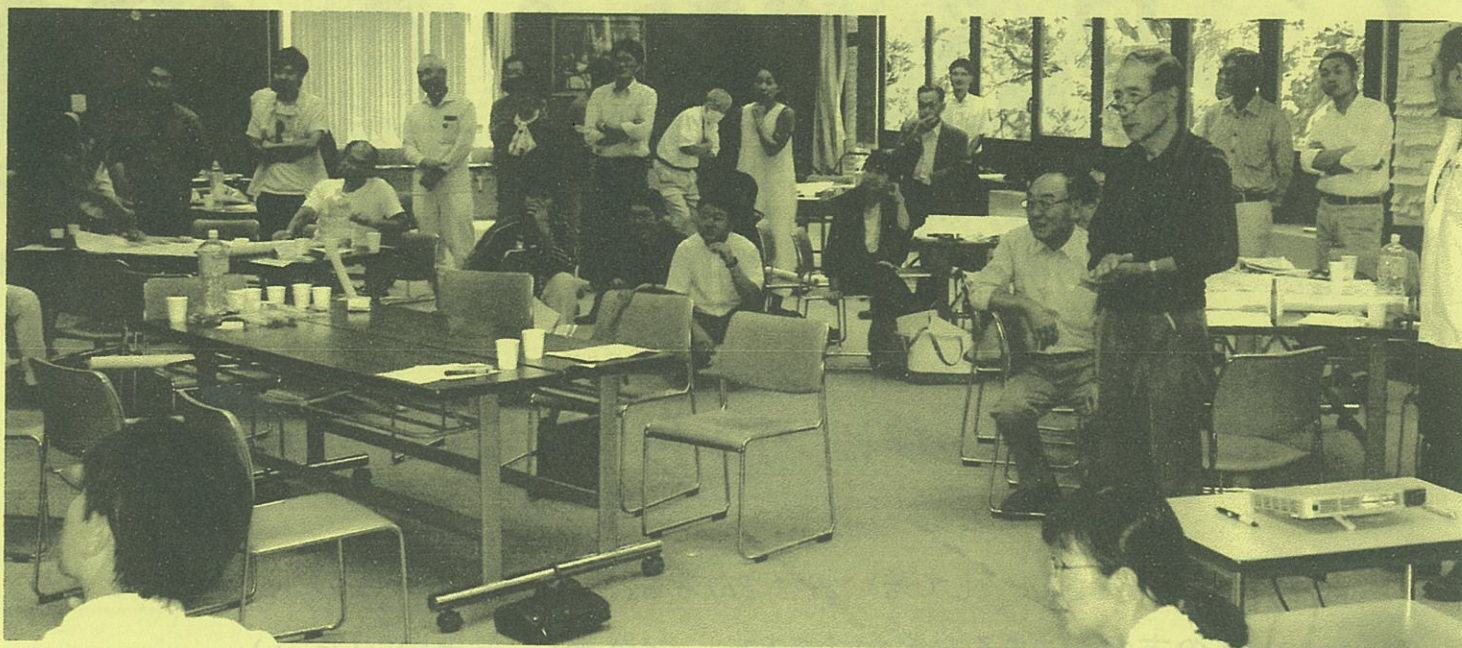
■ 似た意見をまとめます

これ いっしょにできる？
いやあ ちょっとちがうかな...

ものごとは
いろんな見かたができる
そっか



■ 発表！



視線の行く先はひとつ いろんな人の いろんな思いがあるんだ

ワークショップ(WS)は、参加者1人ひとりが意見を出し合い、グループの考えを発表していく形式で意味があると感じた。各グループの発表したことで今後も参加者が関わっていける内容があれば楽しいのではないかと思います。

さまざまな立場で今回のWSに参加していると思いますが、今後のWSに新しい仲間が参加できれば、さらに盛り上がっていきえると思いました。

青木 豊英(畔田・30代)

地区それぞれの課題が見えてきたが、地域全員で解決の行動に向かえるのか、難題だと思う。地域住民の一人として協力して行動していこうと思います。

直井良一(大日向・60代)

中学校PTAの役員として参加要請があり参加したが、3時間があっという間に過ぎてしまった。次回のWSも期待しています。北御牧がんばれ

小林栄一(畔田・60代)

とても楽しかった！
たくさんの方と本気で話し合えることは 大切ですね。
次回も参加したいと思います。

木下淳子(南部・40代)



みなさま、おつかれさまでした！

次回ワークショップは 10月17日(土)夜7~9時

北御牧公民館

★中学生のみなさん、そして若いお母さん方も、いっしょに北御牧のこと 考えませんか。

★初めての方でも もちろん参加できます。お気軽にお出かけください。